

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度凍結防止剤散布時の早期除雪効果発現検討業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・計画準備1式 ・現場条件・課題の整理1式 ・効率化手法の検討1式 ・ワーキング開催1式 ・試作機製作1式 ・試運転確認1式 ・報告書作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 新保 二郎 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 7年 9月 5日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	14,993,000円(税込み)
予 定 価 格	14,993,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 9月 6日
履 行 期 間 (至)	令和 8年 3月19日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度凍結防止剤散布時の早期除雪効果発現検討業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野1-3-1
3. 契約の相手方 住所： 福岡市中央区大名2-4-1 2CTI 福岡ビル
会社名： (株) 建設技術研究所
電話： 092-714-6214
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、路面凍結・積雪確認時の早期の除雪効果発現を目的に、凍結防止剤散布の運用方法並びに効果的な除雪効果を発現する車両・アタッチメント等の製作・運用を検討する。

道路積雪時における雪寒対応の実態把握と現場条件・課題を整理し、問題解決に繋がる効率化手法の比較検討を行って試作機製作を行い、併せて運用に向けた試運転を実施するが、業務の実施にあたっては道路系出張所で実施している除雪作業（踏み踏み隊）を代替する要素技術の抽出、解決策の提示、試作機制作の方針を決定した後、試作機を製作して試運転を実施し運用面などの問題点やコスト面など実験結果のとりまとめを行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・現場条件・課題の整理 1式
- ・効率化手法の検討 1式
- ・ワーキング開催 1式
- ・試作機製作 1式
- ・試運転確認 1式
- ・報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低73社あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を14社が入手（ダウンロード）し、1社から参加表明書が提出され、参加資格を有していた1社から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「路面凍結・積雪時における早期除雪効果発現のための具体手法について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「評価テーマ」の「的確性」について優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 防災・技術課長